総代のみなさまへ

2021 年度　第 10 号 4 月 4 日

生協ひろしま 理事会

桜も満開となり、4 月 1 日には入協式が行われました。20 名の新入職員を迎え、新たな一歩をふみだします。ワクワク通信で募集中の「こーぷさーくる」など、みんなとつながる活動を増やしていきたいですね。

第 11 回理事会の報告

理事長より、ロシアによるウクライナ侵攻について、戦争が起こっていることが信じられないのですが、現実です。全国の生協がロシアに対する声明を発信しており、生協ひろしまも、ロシア軍によるウクライナ侵攻に抗議する声明文をロシア大使館に提出しました。ウクライナでは多くの民間人が犠牲になり、その中でも特に子どもたちの多くが犠牲になっています。今月よりユニセフを通して、ウクライナ緊急支援募金を開始します。これから長期に渡ってウクライナへの支援に取り組んでいく必要があると考えています。と報告がありました。

第 1 号議案　2024 中期計画の方針・予算、2022 年度基本方針および予算案について

2021 年度決算の見込みを確認し、2022 年度方針の考え方と収支予算案及び 2024 中期計画の重点課題を決定しました。

第 2 号議案　第 38 回通常総代会への上程議案について

2022 年 6 月 15 日に開催する第 38 回通常総代会で上程する 3 つの議案を決定しました。今後、定款・規約の変更内容等が発生した場合は理事会提案していきます。

第 3 号議案　就業規則及び制度規程の一部改定について

就業規則及び制度規程の一部改定を決定しました。改定は以下の 3 項目になります。

（1）就業規則及び制度規程における契約満了日の改正に伴う改定。
（2）就業規則及び制度規程における手当の改正に伴う改定。
（3）制度規程における賞与制度の追記に伴う改定。

第 4 号議案　公益通報者保護法の改正に伴うヘルプライン運用規程の改定について

6 月の公益通報者保護法の改正に伴い、ヘルプライン※運用規程の一部改定を決定しました。ヘルプライン運用規定の改定は以下の 3 項目になります。

（1）通報及び、相談対象者に関し、一年以内の退職者職員及び役員についても追加して対象とすることを明記。
（2）ヘルプライン担当事務局及び、通報窓口に関し、部署名を人事教育部に修正。
（3）緊急でしかも重大な事案に関し、会議体規程に明示する名称（緊急対策会議）に修正。

※ヘルプラインとは、職場内の違反や不正、ハラスメント等を通報、相談できる仕組み

第 5 号議案　株式会社 JTB との契約にともなう連帯保証人の変更について

コープサービス（株）は、株式会社ＪＴＢとの契約に伴う連帯保証人が必要です。これまで

は個人名義（取締役）で締結していましたが、今期の更新より法人名義に変更し、生協ひろしまを連帯保証人として契約することを決定しました。

第6号議案　2021年度長期未収金の貸倒れ処理について

長期未収金のうち、本人死亡や自己破産などにより回収が不可能と判断した 56 名分 4,077,326 円(出資金の充当を含む)を貸倒れ処理にすることを確認しました。

第7号議案　2月度組織・事業状況及び決算報告

１．２月度の決算・事業状況について、報告がありました。要旨は以下の通り。

2 月度の全体の利用高は 37 億 5,022 万円で計画比 115.8％・前年比 104.6％となり計画に対して 5 億 1,166 万円上回っています。累計では 438 億 9,083 万円で計画比 106.7％・前年比 99.5％となり計画に対して 27 億 6,734 万円上回っています。

損益計算書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位:千円

	2022年2月度(単月)			2021年4月～2022年2月(累計)		
科　目　名	実績	予算	予算差	実績	予算	予算差
供給高(利用高)	3,750,219	3,238,555	511,664	43,890,826	41,123,489	2,767,337
宅配事業	3,102,111	2,617,328	484,783	36,492,471	34,012,744	2,479,727
店舗事業	648,109	621,227	26,882	7,398,355	7,110,745	287,610
供給剰余金	946,008	809,853	136,155	11,111,407	10,305,393	806,014
GPR	25.23%	25.01%	0.22%	25.32%	25.06%	0.26%
電力供給高	62,646	61,613	1,033	305,244	332,466	-27,222
電力供給剰余金	7,123	11,203	-4,080	24,414	49,165	-24,751
福祉事業収入	117,883	124,096	-6,213	1,329,261	1,354,767	-25,506
福祉剰余金	13,202	16,362	-3,160	158,807	164,725	-5,918
その他事業収入	107,126	107,901	-775	1,303,123	1,301,116	2,007
共済受託手数料	60,683	61,625	-942	670,551	678,630	-8,079
事業総剰余金	1,073,458	945,319	128,139	12,597,749	11,820,399	777,350
人件費計	543,980	526,841	17,139	5,881,376	5,785,275	96,101
物件費計	480,843	510,159	-29,316	5,489,891	5,867,673	-377,782
事業剰余金	48,635	-91,681	140,316	1,226,482	167,451	1,059,031
事業外収益	20,868	19,532	1,336	251,739	228,801	22,938
事業外費用	84	246	-162	2,550	3,601	-1,051
経常剰余金	69,419	-72,395	141,814	1,475,672	392,651	1,083,021

※共済受託手数料はその他事業収入に含まれています。

宅配事業

宅配事業の 2 月度利用高は計画比 118.5％・前年比 104.4％、累計では計画比 107.3％・前年比 99.4％。利用人数が計画比 103.3％、一人当たりの利用高は前年比 98.4％と下回りましたが利用人数が超過したことで、利用高の計画を達成しました。

店舗事業

店舗事業の 2 月度利用高は計画比 104.3％・前年比 105.2％、累計では計画比 104.0％・前年比 99.8％。来店組合員数が前年比 100.3％、客単価は前年比 99.5％でした。来店組合員数が前年を上回ったことで店舗の利用高は計画を達成しました。

福祉事業

福祉事業の剰余は、2 月度の実績が計画比 80.7%・前年比 316.0%、累計では計画比 96.4%・前年比 147.8%でした。福祉事業収入は在宅介護、デイサービス、小規模多機能型が予算を下回ったことにより、福祉剰余金予算を下回りました。

共済事業

共済事業の受託手数料は、2 月度の計画比 98.5%・前年比 100.4%、累計でも計画比 98.8%・前年比 101.0%で計画を下回りました。

経費（人件費・物件費）

経費は 2 月度の人件費が計画比 103.3%・前年比 99.2%、累計が計画比 101.7%・前年比 102.0%となり、物件費は 2 月度が計画比 94.3%・前年比 108.3%、累計が計画比 93.6%・前年比 102.0%となりました。

経常剰余金

結果として経常剰余金は、2 月度が計画比 295.9%・前年比 122.1%、累計では計画比 375.8%・前年比 86.9%で計画より 10 億 8,302 万円上回り、14 億 7,567 万円となりました。

２．その他事業および商品の情報

(1) 2022 年 4 月～5 月に改廃されるコープ商品の情報を確認しました。

(2) 生協ひろしまの DX 構築を進めるにあたり、2021 年 10 月から『DX 構築プロジェクト』を開催し、構築内容を一次集約しました。2022 年度は 4 半期に 1 回、学び・進捗確認をおこないます。DX 構築プロジェクトは、組合員理事、有識理事とも意見交換し「暮らしに生協がある地域づくり」を実現していきます。

(3) 2021 年 12 月 1 日に、広島県より認可が下りた『福祉施設等の員外利用』について、利用が認められた施設へ 3 月 21 日（月）より案内を開始します。

施設類型	施設名
学校その他の教育文化施設	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学など
医療施設・病院	病院・診療所など
社会福祉施設・保育所	老人福祉施設・障がい者福祉施設・児童福祉施設、保育所など

(4) 広島市と締結した包括的連携協定に基づき、連携して共助型移動手段確保策研究（お買い物サポートカーの導入）に係る社会実験に取り組みます。目的は、買い物が困難な地域が増加する中で移動手段が持続的に確保できるかを一緒に研究していくことになります。期間は 4 月から 9 月まで実験を実施し、運用はその後も継続します。

<u>第 8 号議案　2 月度一般活動報告</u>

2 月度の活動状況について、確認しました。要旨は以下の通り。

1. 2 月度の内部統制（法令遵守事項、事故内容、省エネの進捗状況、組合員からの声など）の内容について報告、確認しました。

2. 2 月度のグループ会社（コープサービス、コープハウジング、ハートコープ、ハートランド）の事業内容について報告、確認しました。

3. 2 月度の組合員活動報告として、組合員推進会議のリモート開催、被爆ピアノコンサートについて確認しました。コープ焼山周年祭は新型コロナにより規模を縮小して開催しました。
4. 2021 年度ユニセフ募金実績と活用・贈呈式について確認しました。募金は 4,773,242 円の協力があり、ミャンマー指定募金として 2,200,000 円、ウクライナ緊急募金 1,500,000 円、日本ユニセフ一般募金に 1,073,242 円を贈呈します。贈呈式は 5 月 19 日におこないます。
5. ロシア軍ウクライナ侵攻への声明文を確認しました。

インフォメーション

☆ユニセフ　ウクライナ緊急支援募金のお願い

●店舗　3 月 14 日～6 月 12 日　　店頭の募金箱にて
●宅配　4 月 3 回～6 月 2 回　　募金専用番号 「１５２２」
ポイント使用の場合「１８０３」
※現地（ウクライナや隣国）で避難されている市民、特にこどもたちの支援に活用されます。
今回の募金は 8 月に送金します。

☆ロシア軍によるウクライナ侵攻に抗議する声明文

ロシア連邦大統領
ウラジーミル・ウラジーミロビッチ・プーチン　閣下
生活協同組合ひろしまは、このたびのロシア軍によるウクライナ侵攻、さらに核兵器の使用を示唆したロシア政府に強く抗議した、全ての武力行為の即時停止と軍の撤退を求めます。
この行為は、平和と核兵器廃絶を訴え続ける被爆者、そして平和を希求する市民の思いを踏みにじるもので、断じて容認することはできません。
そして被爆地ヒロシマから発信し続けている、核兵器が三たび使われることがないよう廃絶への訴えを無視するかのように使用を示唆したことは、被爆者に深い悲しみを生み、悲劇を繰り返してはならない声に対して許されない行為です。ヒロシマにある生活協同組合として、強い憤りを表明します。
戦争に勝者も敗者もない、そして常に犠牲となるのは一般市民です。人々の生命と平和な生活を奪う侵略は即時停止し、国際社会の中で対話と外交を通じ、平和的解決に向けて努力することを求めます。
2022 年 3 月 2 日
生活協同組合ひろしま
理事長　横山　弘成

☆「夜の森さくらプロジェクト」の桜が咲きました！

コープふくしまとのつながりから福島県富岡町にある「夜の森」桜並木の直系子孫の苗木を 2019 年 3 月、大野事務所敷地内に植樹しました。3 年経って、今年も花が咲きました。
東日本大震災から 11 年。絶対に忘れません。これからも支援活動に取り組んでいきます。